

実地医家のための

外傷の治療の実際

—消毒とガーゼをやめれば傷はすぐ治る—

●日 時：2008年4月20日（日）10:00~15:00

●開催場所：日赤会館会議室201 東京都港区芝大門 1-1-3

このセミナーのねらいと参加のお勧め

プランナーならびに講師：夏井 睦先生（石岡第一病院 傷の治療センター）

病気の治療の原則は、病気を悪化させる要因を除き、病状を改善させる方策をとることであり、これは皮膚外傷の治療でも共通しているはずである。では皮膚損傷での悪化要因は何かといえば、創面の乾燥と創面の消毒の二つであり、一方、改善要因は創面を湿潤に保つことである。つまり、「傷は乾かさないう、消毒しない」という二つを守れば、薬剤を使わなくてもどんな皮膚損傷も非常に早くきれいに治癒するのである。

創面では欠損した組織の修復が起こっているが、これは創面で細胞培養をしているのと同じと考える事ができる。培養液がなくなれば培養細胞が死滅するように、創面を乾かせば創修復のために必要な細胞も死滅する。したがって、創が治癒するためには湿潤環境が必要である。さらに、創面からは細胞の増殖に最適のサイトカインを豊富に含んだ浸出液が分泌されていて、創面を何かで覆えば創傷治癒物質に富んだ液で湿潤に保たれることになり、創は急速に上皮化する。このために開発された治療材料が創傷被覆材だ。

一方、消毒薬は蛋白質変性作用が基本作用であるが、その作用は細菌にだけでなく人体細胞も死滅させる。しかし、原液の消毒薬中でも増殖できる細菌がいるのに、希釈した消毒薬であっても人体細胞を殺すことができ、その毒性は人体においてはるかに強く、消毒すればするほど創は治らなくなる。さらに、創面に細菌がいるだけでは創が化膿したり創治癒が遅れることはなく、創感染の治療でも創治癒においても、創面の細菌は除去する必要ない。ぜひ皆様、奮ってご参加ください。

講演プログラムおよび要旨		個別の録音・録画はご遠慮下さい
10:00	<ul style="list-style-type: none"> ・創傷治癒のメカニズム ・創傷治癒を阻害するものは何か ・現在常識とされている外傷治療の問題点は何か。どこが間違っているのか ・正しい外傷治療とは ・創傷被覆材の使い方 ・創傷被覆材の使用の注意点 	
12:00	<ul style="list-style-type: none"> ・外傷治療・総論 	
12:00~13:00 昼 食		
13:00	<ul style="list-style-type: none"> ・外傷治療各論 <ul style="list-style-type: none"> ・擦過創 ・挫滅創 ・裂創 ・熱傷 ・深い皮膚軟部組織欠損 ・術後離開創 ・創感染のメカニズム ・創感染の予防 ・感染創の治療 ・消毒薬の薬理学 ・皮膚常在菌の生態 	
15:00	<ul style="list-style-type: none"> ・皮膚常在菌から見た創感染 	

主催：メディカル・コア/財団法人日本医学中央会

〒104-0032 東京都中央区八丁堀3-8-1（栄ビル）TEL:03-3552-7741 FAX:03-3552-7745
E-Mail: info@medical-core.jp URL: http://www.medical-core.jp



医療機関情報の登録 ウェルネス医療情報センター URL: http://www.wellness.co.jp/

●日本赤十字社ビル 案内図

【 会 場 】

日本赤十字社会館 201 (2階) 会議室

東京都港区芝大門 1-1-3

TEL.03 (3437) 7517 (当日のみ)

【 交 通 】

① JR 「浜松町駅」「新橋駅」下車、ともに徒歩10分

② 地下鉄

都営三田線「御成門駅」下車、徒歩3分

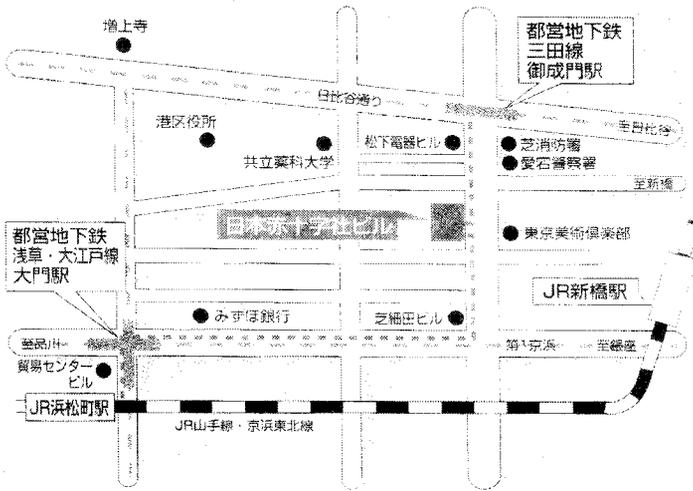
都営浅草線、大江戸線「大門駅」下車、徒歩5分

【 宿 泊 施 設 】

日本赤十字社会館 宿泊室 (5階~7階)

東京都港区芝大門 1-1-3 TEL.03 (3437) 7517 (直)

@6,000~ (朝食は無いのでご注意下さい)



申込先 ●メディカル・コア (株)日本医学中央会 No.1597セミナー係

〒104-0032 東京都中央区八丁堀 3-8-1 (栄ビル) TEL: 03-3552-7741 FAX: 03-3552-7745

申込方法 ●お電話、または、下記申込書にご記入の上、FAX か郵便にてお申込ください。

●申込書をお受け取り次第、弊社より受講証を発行いたします。

受講料 ●40,000円 (1名様分) 2名以上同時申し込みの方 2,000円引きの@38,000円

※テキスト・昼食代および消費税を含みます。

※弊社のライブネット会員の方は1万円の割引がございます。ぜひ、ご登録ください。

※受講料は、開催日の10日前までにお振込ください。

※受講料の払い戻しは致しませんので、申し込み者のご都合が悪い場合は、代理の方がご出席下さい。

※受講申込が少数の場合、開催を延期することがありますので、予めご容赦ください。

支払方法 ●口座名：株式会社 日本医学中央会

●郵便振替：00100-4-128450

●銀行振込：りそな銀行・東京中央支店 (普通口座) 4344895

※郵便振替の通信欄にはセミナー名を必ずご記入ください。

※弊社のライブネット会員には1万円の割引がございます。ぜひ、ネット会員にご登録ください。

※現金(小切手)は書留郵送(申込書を同封)してください。

※銀行振込、郵便振替の際の「振込金受領書」は領収証になるものです。大切に保管してください。

※大変恐縮ですが、銀行振込、郵便振替、ともに送金手数料はお客様にてご負担ください。

お申込FAX→**03-3552-7745** セミナー担当 轟、池末、木村

受講申込書

年 月 日

□ No.1597 『外傷の治療の実際』(4月20日(日)開催;会場 日赤会館 201)

貴病医院名 (役職・ご専門)	(役職 / ご専門)		
ご勤務先のご住所	(〒)		
フリガナ 参加者氏名	TEL () - ()	FAX () - ()	お振込名義人名 * 銀行振込の方のみ ご記入ください

該当番号に○印をお付けください

◆受講証のご送付先：1. ご自宅 2. 勤務先

DM20080201

◆お支払方法：1. 銀行振込 2. 郵便振替 3. 現金書留